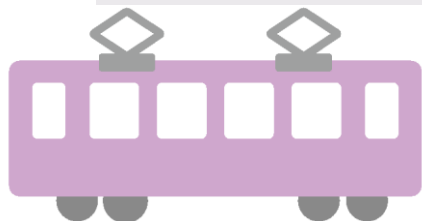


【議題1】

**「かりまる」新路線における
割引方法について**

もくじ

1. 割引案について
2. 近隣市町の割引方法について
3. 割引方法案について



1 割引案について

市町村	運賃(円)	高齢者 (市民限定)	障害者	子ども	子連れ	定期券/月	回数券	乗継券
安城	100	75歳以上 又は 免返2年 0円	市民限定 付添1名も 0円	未就学 0円	※夏休み等 期間限定であり	1,000円 ※払戻不可	無	循環線 の一部のみ
西尾	200	75歳以上 かつ 免返5年 0円	0円	小学生 0円	無	3,000円 (3か月9,000円) ※払戻不可	無	200円 乗り放題
知立	100	75歳以上 又は 65歳以上免返 0円	付添1名も 0円	小学生 0円	無	1,000円 ※払戻不可	無	指定バス停 のみ
高浜 (刈谷コース)	200	65歳以上 1,500円分の券を 1,000円で購入可	市民限定 1,500円分の券を 1,000円で購入可	未就学 0円	無	無	左記高齢者 障害者参照	無
みよし	100	65歳以上 0円	市民限定 付添1名も 0円	未就学 0円	無	無	11枚 1,000円	指定バス停 のみ
東浦	100	65歳以上免許返納者に 6,000円分回数券 又は 3か月分定期券配布	付添1名も 0円	未就学 0円	無	大人2,000円 中学生1,000円 小学生500円	11枚 1,000円	指定バス停 のみ

市町村	支払い 方法	運賃 (円)	割引対象(想定利用者割合)							
			高齢者 (34.7%) ※市民限定	免返 (3%)	障害者 (12%)	子ども (3%)	子連れ (2%) ※市民限定	定期券/月	回数券	乗継券
刈谷市 (案)	現金	200	75歳以上 0円	0円	付添1名も 0円	中学生 0円	未就学児 親1名 0円	無	無	1回のみ 0円
	キャッシュレス	180						一般3,000円 通学2,000円		

2 近隣市町の割引方法について

市町村	高齢者	障害者	子ども
安城	75上:無料乗車券提示(注) 免返:無料乗車券提示	無料乗車券提示	目視
西尾	75上免返:無料乗車券提示	手帳提示	目視
知立	75上:無料乗車券提示(注) 免返:無料乗車券提示	手帳提示	目視
高浜	—	—	目視
みよし	65上:身分証提示	手帳提示	目視
東浦	—	手帳提示	目視

(注)バスが無料の旨記された保険証のケースを市役所で配布している。

方法は「身分証(手帳)提示」、「無料乗車券提示」、「目視」の3種類

3 割引方法案について

割引対象者一覧

75 歳 以 上

免 許 返 納 者

障 害 者

中 学 生 以 下

妊 婦

未 就 学 児 親



方法案一覧

身 分 証(手帳)の 提 示

目 視

無料乗車券の提示

キャッシュレスアプリ※

※市独自のアプリ開発を予定。乗降時にスマホを端末へタッチすることで、利用者がどこで乗ってどこで降りたかが分かり、路線再編分析に活用できる。



より利便の高い割引方法の選択

3 割引方法案について

2 方法案メリットデメリット (75歳以上、免許返納)

		① 身分証や運転経歴書の提示	② 無料乗車券のタッチ	③ キャッシュレスアプリ
利用者	手続き 要否	◎ ・手続き不要	◎ ・手続き不要 (対象者全員に郵送配布する場合) △ ・手続き要 (窓口申請の場合)	△ ・アプリダウンロード要
	乗降時 利便性	◎ × ・降車時運転手へ提示するのみ ・運転手の確認作業より、 乗降に時間を要する	一 ・乗車時と降車時に端末へタッチ	一 ・乗車時と降車時に端末へタッチ
	その他		◎ ・乗降データから、市民の移動ニーズに 合った より利便の高い路線再編が可	◎ ・乗降データから、市民の移動ニーズに 合った より利便の高い路線再編が可 ◎ ・デジタルクーポンの配布等可 × ・デジタルデバイド
運転手	乗降時 利便性	× ・生年月日などの確認に時間を 要する	◎ ・確認容易	◎ ・確認容易
市	手続き 要否	・手続き不要	・手続き要 (窓口申請の場合) ・郵送作業要 (対象者全員に郵送配布する場合)	・DXによる業務効率化 ・アプリダウンロード支援要
	その他		・乗降データから、市民の移動ニーズに 合った より利便の高い路線再編が可	・乗降データから、市民の移動ニーズに 合った より利便の高い路線再編が可

(注) 目視での対応が困難のため、表には未記載。

①は利用者にとってメリットがあるが、利用者及び運転手にとって乗車確認にデメリットがある。

②は窓口申請を採用した場合、利用者にとって手間が掛かる。

③は利用者にとってデジタルデバイドのデメリットがあるが、乗降データから市民の移動ニーズに合った利便の高い路線再編が可能。また、デジタルクーポンの配布など、「かりまる」を楽しむイベントの実施が可能。

…よって、②を中心に検討し、③との併用も検討する。

【凡例】

◎ ↑ メリット

○

△

×

一 ↓ デメリット

— どちらでもない

3 割引方法案について

2 方法案メリットデメリット (障害者)

		① 障害者手帳の提示	② 無料乗車券のタッチ	③ キャッシュレスアプリ
利用者	手続き 要否	◎ ・手続き不要	◎ ・手続き不要 (対象者全員に郵送配布する場合) △ ・手続き要 (窓口申請の場合)	△ ・アプリダウンロード要
	乗降時 利便性	◎ ・降車時運転手へ提示するのみ	一 ・乗車時と降車時に端末へタッチ × ※一部出来ない方もいる。	一 ・乗車時と降車時に端末へタッチ × ※一部出来ない方もいる。
	その他	△ ・障害者手帳を提示する抵抗感 や紛失リスク	◎ ・障害者手帳を提示する抵抗感 や紛失リスクへの対応 ◎ ・乗降データから、市民の移動ニーズに 合った より利便の高い路線再編が可	◎ ・乗降データから、市民の移動ニーズに 合った より利便の高い路線再編が可 ◎ ・デジタルクーポンの配布等可 × ・デジタルデバйд
運転手	乗降時 利便性	◎ ・確認容易	◎ ・確認容易	◎ ・確認容易
市	手続き 要否	・手続き不要	・手続き要 (窓口申請の場合) ・郵送作業要 (対象者全員に郵送配布する場合)	・DXによる業務効率化 ・アプリダウンロード支援要
	その他		・乗降データから、市民の移動ニーズに 合った より利便の高い路線再編が可	・乗降データから、市民の移動ニーズに 合った より利便の高い路線再編が可

(注) 目視での対応が困難のため、表には未記載。

- ①は一部利用者に障害者手帳の提示等の懸念があるが、利用者及び運転手にとってメリットがある。
- ②は窓口申請をを採用した場合、利用者にとって手間が掛かるが、一部障害者手帳の提示等に懸念がある方にも対応可。
- ③は利用者にとってデジタルデバйдのデメリットがあるが、乗降データから市民の移動ニーズに合った利便の高い路線再編が可能。また、デジタルクーポンの配布など、「かりまる」を楽しむイベントの実施が可能。…よって、**①を中心に検討し、②と③との併用も検討する。**

【凡例】

- ◎ ↑ メリット
○
△
× ↓ デメリット
一 どちらでもない

3 割引方法案について

2 方法案メリットデメリット（中学生以下）

		① 保険証等の提示	② 無料乗車券のタッチ	③ キャッシュレスアプリ	④ 目視
利用者	手続き 要否	◎ ・手続き不要	◎ ・手続き不要 (対象者全員に郵送配布する場合) △ ・手続き要 (窓口申請の場合)	△ ・アプリダウンロード要	◎ ・手続き不要
	乗降時 利便性	◎ ・降車時運転手へ 提示するのみ	— ・乗車時と降車時に 端末へタッチ	— ・乗車時と降車時に 端末へタッチ	◎ ・乗降時動作不要
	その他	× ・小学生以下に保険証 等を持参させることの 不安	◎ ・乗降データから、市民の移 動ニーズに合った より利便 の高い路線再編が可	◎ ・乗降データから、市民の移 動ニーズに合った より利便 の高い路線再編が可 × ・デジタルデバインド	
運転手	乗降時 利便性	× ・生年月日などの確認に 時間を要する	◎ ・確認容易	◎ ・確認容易	× ・中学生の目視確認に 苦慮
市	手続き 要否	・手続き不要	・手続き要 (窓口申請の場合) ・郵送作業要 (対象者全員に郵送配布する場合)	・DXによる業務効率化 ・アプリダウンロード支援要	・手続き不要
	その他		・乗降データから、市民の移 動ニーズに合った より利便 の高い路線再編が可	・乗降データから、市民の移 動ニーズに合った より利便 の高い路線再編が可	

①②は目視可能な小学生以下に対してデメリットや利用者の手間がある。

③は利用者にとってデジタルデバインドのデメリットがあるが、乗降データから市民の移動ニーズに合った利便の高い路線再編が可能。また、デジタルクーポンの配布など、「かりまる」を楽しむイベントの実施が可能。

④は利用者にとってメリットがあり、デメリットは運転手にとっての中学生の目視確認のみ。

…よって、**小学生以下は④、中学生は②を中心に検討し、③との併用も検討する。**

【凡例】

◎ ↑ メリット
○
△
× ↓ デメリット
— どちらでもない

3 割引方法案について

2 方法案メリットデメリット (妊婦、未就学児親)

		① 母子手帳の提示	② 無料乗車券のタッチ	③ キャッシュレスアプリ
利用者	手続き 要否	◎ ・手続き不要	◎ ・手続き不要 (対象者全員に郵送配布する場合) △ ・手続き要 (窓口申請の場合)	△ ・アプリダウンロード要
	乗降時 利便性	◎ ・降車時運転手へ提示するのみ	一 ・乗車時と降車時に端末へタッチ	一 ・乗車時と降車時に端末へタッチ
	その他	× ・母子手帳の中身を提示する抵抗感	◎ ・乗降データから、市民の移動ニーズに 合った より利便の高い路線再編が可	◎ ・乗降データから、市民の移動ニーズに 合った より利便の高い路線再編が可
運転手	乗降時 利便性	× ・出生前かどうかの確認に時間を 要する	◎ ・確認容易	◎ ・確認容易
市	手続き 要否	・手続き不要	・手続き要 (窓口申請の場合) ・郵送作業要 (対象者全員に郵送配布する場合)	・DXによる業務効率化 ・アプリダウンロード支援要
	その他		・乗降データから、市民の移動ニーズに 合ったより利便の高い路線再編が可	・乗降データから、市民の移動ニーズに 合ったより利便の高い路線再編が可

(注) 目視での対応が不可のため、表には未記載。

- ①は子どもの生年月日を確認する必要があり、利用者及び運転手にデメリットがある。
- ②は窓口申請をを採用した場合、利用者にとって手間が掛かる。
- ③はアプリダウンロードの手間はあるが、デジタルデバйдのデメリットもなく、乗降データから市民の移動ニーズに合った利便の高い路線再編が可能。また、デジタルクーポンの配布など、「かりまる」を楽しむイベントの実施が可能。…よって、**③を中心に検討する。**

【凡例】

◎ ↑ メリット
○
△
× ↓ デメリット
一 どちらでもない

3 割引方法案について

3 まとめ

	保険証等・手帳 の提示	無料乗車券のタッチ	キャッシュレスアプリ	目視
75歳以上 免許返納者		◎	○	
障害者	◎	△	○	
中学生以下		◎ ※中学生 限定	○	◎ ※小学生 以下限定
妊婦 未就学児親			◎	

凡例： ◎主案 ○副案 △手帳の提示が難しい方への対応

- ✓ 今後も関係各所と意見交換、調整しながら検討を継続。
- ✓ 令和7年6月開催(予定)の運賃協議会までに、
運賃(割引額や方法)を決定。